

第323号/2025年7月発行

# ゆうりん

公式SNS、  
ぜひご覧  
ください♪



@AMASYAKYO.9043

## ✎“ボランティア”の現場から。⑭

点字板や白杖、高齢者疑似体験の装具等、ボラセンでは「福祉機器」の貸し出し事業も行っています。その中でも、年間200件以上も利用されているのが「車いす」です。専門業者のメンテナンス以外に、ボラセンでは約20年前から、ボランティアの方が定期的な清掃等、整備活動に参加して下さっています。

学校での福祉学習以外にも、急な通院や介護保険の申請までの利用等、車いすのニーズは本当に多いです。

みなさんに安心して、きれいに使っていただけるのは、ボランティアのお二人による整備活動があってこそ！先月、活動中にインタビューをしました！



### ❓いつからボランティアをされてますか？

▶Yさん

もう11年くらいかな。いろいろなボランティアをしたよ。車いすの同行支援とか、スポーツの補助とか。

▶Fさん

4年くらいかな。

### ❓ボランティアをするきっかけは？

▶Yさん

定年退職して時間に余裕ができたから、時間を有効活用しようと思ってね。

▶Fさん

母の介護施設でとてもお世話になったという気持ちがあって、恩返しの気持ちでやろうと思って。施設はもちろん有料だったけど、お金以上の、お金にはかえられないものをいただいたんだ。



お二人とも、「ありがとう」の一言や笑顔が嬉しいと口をそろえておっしゃっていました。

きっかけや原動力はそれぞれ違っていても、車いすの整備は阿吽の呼吸。とても頼もしいお二人です！これからも、どうぞよろしくお願いします！



ボラセン窓口では、赤い羽根共同募金の募金箱を置いています！整備等にかかる経費を含め、福祉機器を維持するため、みなさんのご協力をお願いします！

## ぼちぼちの会

7月15日(火) 10時から11時30分  
尼社協ほっと館1階ロビー



- 当日参加できます(申込みなし)
  - いつ来ても、いつ帰っても大丈夫です
  - 持ちものは、ありません
  - エコ封筒づくりや切手整理などをします
  - ボランティアのご相談も、お気軽に！
- \*8月は6日(水)の予定です！

### サマセミ出ます！

8月2日(土) 2限  
11時10分~12時

「推しボラみつけて、  
推し活タイム。」



今年で11年目を迎えるサマセミは、まちのみんながセンセイやセイトになる「学びの場」！ボランティアの方もたくさん関わって、毎年盛大に開催されています！今回はボラセンもセンセイとして出ます！詳細は、「サマセミ」で検索！

みなさんご存知ですか？毎月23日は「ふみの日」です。7月は旧暦の「文月（ふみづき）」とゴロ合わせて、1年の中でも特別なのだとか。

日本の郵政省（当時）が1979年に制定した記念日で「手紙の楽しさ、手紙を受け取るうれしさを通じて文字文化を継承する一助となるように」という考えのもと生まれたそうです。

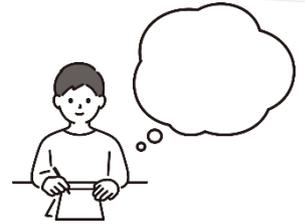
しかし近年ではインターネットなどの新しい技術の登場によって、手紙が主要な連絡手段ではなくなりました。ペーパーレスで文字を書く機会も激減。とっさに漢字が出てこなくて「最近書くことが無くなったから～」と、お決まりのセリフを言ったことがある方も少なくないのでは？

「誰かに手紙を書く」という風習(文化)が、今は特別に感じます。手紙を出す相手がいることも、なんだか特別な存在の人がいるようで素敵ですね。実は私も小学生の頃は文通相手がありました。2人だけの内緒の話、郵便受けに手紙が届いた時のワクワクした気持ち、今では懐かしいです。

今は、特定の誰か宛てにではなく書いた手紙に、知らない誰かが返事をくれる仕組みがあります。顔も住んでいる所も知らない者同士が手紙でつながる不思議な仕組み。社会的孤立や無縁社会と呼ばれる現代では、こんな仕組みを使って他者とつながるのもアリだな～と思います。この仕組みをアレンジして、新たなボランティア活動があっても面白そうだな～なんて、漠然と思う今日この頃です。

みなさんも、ふみの日にお手紙を書いてみませんか？ボランティアセンター宛ても大歓迎ですよ^^

コーディネーター  
ひとりごと。



## 高齢者の生きがい促進！活動に 使える助成金、あります！

【問合せ】尼社協 事業推進グループ  
電話 06-4950-9103  
ファクシミリ 06-4950-9136



高齢者の方を対象とした「地域への参加促進、健康・生きがいづくり、友愛訪問、住民交流」事業等の福祉活動を行う団体向けの助成金のお知らせです。

市内で活動する市民活動団体、ボランティアグループ等が助成対象です。ぜひお問合せの上、ご活用ください！ \*1団体・上限3万円（20団体程度予定）

↑ホームページにも募集要項をのせています。



### 【「ボランティア活動、よかったなあ～」と感じる瞬間は？】

6月下旬、毎年恒例の「助成金説明会」を3か所で開催しました。今回は交流タイムでお互いの活動紹介、「活動していてよかったなあ」と感じる瞬間を話し合いました。内容は違えど、楽しさやグループ活動の大変さは共感することも多いようで、盛り上がっていました。「こういう交流は年3回くらいやってよ」という声も。ご参加ありがとうございます！

【つづける、つながる、“ちから”になる。】いつも収集活動、ありがとうございます！-順不同・敬称略-

#### 【切手&プルタブ】

大源製薬(株)/NPO法人神戸救急グループ/大堀晴子/演劇グループ淡海プロデュース/ハピネス/花道会/劉成朝/ひょうごラジオカレッジ尼崎友の会

#### 【切手（整理含む）】

司法書士 Answer/協同組合尼崎工業会/ま・どんな/ぶちとまとちゃん/尼崎マジック愛好会/地域ケア愛望会/デイサービス和（なごみ）/武庫之荘文化会/尼崎信用金庫

#### 【プルタブ】

尼崎はばたく会/モコモコ倶楽部/子ども食堂晴れるや/榎谷邦弘/大正琴バンド万華鏡/川崎和恵/大西東老人クラブ/大西老人クラブ/いづもや/長谷川達雄/いこいこクラブ/塩川信子/ナニワのご近所さん/吉岡俊樹/立花ボランティアグループ「かざぐるま」/稲葉荘社会福祉連絡協議会/武庫民協第3ブロック/阪神尼崎ラジオ体操会/沢本仁一朗/堀本妙子/鍋倉淳夫

【発行】尼崎市社会福祉協議会ボランティアセンター 〒661-0033 尼崎市南武庫之荘3-24-5尼社協ほっと館3階

電話 06-4950-8863（平日9時～17時）/ファクシミリ 06-4950-8913/メール amavc@dream.ocn.ne.jp

■「ゆうりん」をメール配信で受け取りたい方は、メールにてご連絡ください。

